

2019 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名	南里 宏樹	職名	教授	学位	博士 (医学) (九州大学 1983 年)
----	-------	----	----	----	-----------------------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
栄養代謝学 生化学 臨床栄養学 細胞生物学	活性酸素 酸化ストレス 抗酸化防御機構 糖毒性 糖化タンパク質 血管内皮細胞

研 究 課 題
栄養が健康に及ぼす影響を、おもに活性酸素による酸化ストレスと高血糖による糖毒性に注目して、生化学・細胞生物学的手法を用いて解析する。特に、高血糖による血管内皮細胞の機能障害を、活性酸素に対する抗酸化防御機能との関連において検討する。

担 当 授 業 科 目
基礎栄養学Ⅰ (新カリキュラム:1年生後期) 2クラス 基礎栄養学Ⅱ (新カリキュラム:2年生前期) 2クラス 臨床栄養学実習Ⅰ (旧カリキュラム:3年生前期;分担) 2クラス 栄養学実習 (新カリキュラム:3年生後期) 2クラス 運動・環境と栄養(3年生後期;分担) 2クラス 栄養学概説 (1年生後期;分担) 管理栄養士演習Ⅰ (4年生通年;分担) 2クラス 卒業ゼミ (4年生通年)

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 基礎栄養学ⅠおよびⅡ 】</p> <p>基礎栄養学は、化学を苦手とする学生が多いので、生化学と関連づけながら講義した。また、講義の始めに前回の講義内容を簡単に復習して、全体の流れが分かるように留意し、重要事項は繰り返し強調するように心がけた。講義で使用したスライドは、すべて印刷して資料として配布した。また、管理栄養士国家試験の過去問題(2000年~2019年)の解説集、基礎栄養学の重要項目の練習問題を早期に配付し、日ごろの予習復習に役立つようにした。また、その日の授業に関連する練習問題を授業の終わりに学生に質問して答えさせるようにした。</p>
<p>授業科目名【 臨床栄養学実習Ⅰ 】</p> <p>2人の教員が分担する栄養学科3年生のための実習で、主に「栄養」に関連する分野を担当した。糖質代謝、脂質代謝、たんぱく質・アミノ酸代謝、エネルギー代謝、貧血に関連する臨床検査指標の測定、数値の解釈について、各種疾患の病態と栄養代謝を関連づけて理解できるように留意した。また、実習内容の栄養学および医学的意義について考えさせるための課題を出し、レポートを提出させた。</p>
<p>授業科目名【 栄養学実習 】</p> <p>糖質、脂質、たんぱく質・アミノ酸、エネルギー代謝、ビタミン、無機質などの栄養素およびその代謝産物を測定し、各栄養素の栄養学的意義とその代謝について理解できるように留意した。また、実習内容の栄養学および医学的意義について考えさせるためのレポートを提出させ、1,2年次の基礎栄養学の復習ができるようにした。</p>
<p>授業科目名【 管理栄養士演習Ⅰ 】</p> <p>8人の教員が分担する栄養学科4年生のための演習で、「基礎栄養学」分野と「応用」分野を担当した。2000年~2019年の基礎栄養学に関する管理栄養士国家試験の問題について、分野別に分類し、分野ごとに10~15年分の問題をまとめて解くやり方で演習を実施した。その際、問題に関連する周辺事項を幅広く理解させるため、問題についての詳しい解説や重要事項をまとめたプリントを配布した。演習と自主講義と併せて、前期10回(うち自主講義8回)、後期13回(うち自主講義11回)実施した。</p>

また、夏休み期間に集中講義（演習）を 2 日間(4 コマ)、後期終了後、国試までの間に集中講義（演習）を 1 日間（2 コマ）実施した。
授業科目名【 運動・環境と栄養 】 3 人の教員が分担する栄養学科 3 年生のための講義で、「環境と栄養」を担当した。 ストレス、体内リズム、気温、気圧、重力など 5 つの環境因子について、「栄養」との関りを身近な具体例を挙げながら講義した。
授業科目名【 栄養学概説 】 3 人の教員が分担する「食事摂取基準」と「食品成分表」に関する栄養学科 1 年生のための講義で、「食事摂取基準」の基本的な考え方について講義した。
授業科目名【卒業ゼミ】 基礎栄養・応用栄養・臨床栄養に関連するテーマを自分で選択し、それについて主に文献的に調査・検討し、最後にレポート(パワーポイントによる発表とワードによる論文)にまとめるという形式で実施した。文献の集め方、発表の仕方、レポートの作成方法について指導した。毎年、テーマの選択は、自分の興味があるものを選ぶようにしているので、主体的な取り組みができていると思う。

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本生化学会 日本栄養・食糧学会 日本肥満学会 日本栄養改善学会 2015 年第 62 回日本栄養改善学会学術総会実行委員会	総務委員会副委員長 (2014 年～2015 年)	1977 年 4 月より現在に至る 2003 年 5 月より現在に至る 2008 年 4 月より現在に至る 2014 年 1 月より現在に至る

2019 年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
(学会発表)				
				教育研究業績 総数 (2020.3.31 現在)  著 書 8 (単 0, 共 8) 学術論文 64 (単 3, 共 61) (Proceedings など 5 編を含む) 学会発表 97(単 0, 共 97)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究

研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

図書館長(2016年4月1日～2020年3月31日)  
 図書委員（委員長）(2016年4月1日～2020年3月31日)  
 研究紀要委員（2016年4月1日～2020年3月31日）  
 教員免許更新講習・講師(2019年8月21日)